

渡良瀬遊水地へのアクセス



渡良瀬遊水地・谷中湖周辺の利用

期間	利用時間
3/1 ~ 10/31	9時30分～17時
11/1 ~ 11/30	9時30分～16時30分
12/1 ~ 2/末日	9時30分～16時

利用できない日

毎週月曜日及び年末年始 (12/29～1/3)
 ※月曜日が休日の場合は翌日、月・火曜日と休日
 の場合はその翌日を利用できません。
 ※洪水の前後も利用できない場合があります。

レンタサイクルネットワーク

- 1 谷中湖子供広場レンタサイクルセンター
 TEL 090-3147-1926 休業日 月曜及び年末年始
- 2 北川辺スポーツ遊学館レンタサイクルセンター (道の駅きたかわべ)
 TEL 0280-61-2299 休業日 月曜及び年末年始
- 3 板倉町レンタサイクルセンター (わたらせ自然館)
 TEL 0276-82-1935 休業日 月曜・火曜及び年末年始
- 4 栃木市瀧園遊水地会館レンタサイクルセンター (湿地資料館)
 TEL 0282-62-5558 休業日 土曜・日曜・祝祭日及び年末年始

レンタサイクルの詳細については各貸出所にお問い合わせ下さい。

- 5 古河市 駅前子育てひろば
 TEL 0280-23-4120 休業日 年末年始
- 6 野木町 きらり館
 TEL 0280-23-1231
 野木ホフマン館 TEL 0280-33-6667
 休業日 月曜及び年末年始

1→4、5→6で
 それぞれレンタサイクルの相互乗り入れ
 が可能です。 ※マップ面参照

【問合せ先】 ● (一財) 渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団

Tel 0282-62-1161 / Fax 0282-62-1165 / HP <http://watarase.or.jp>
 ● 渡良瀬遊水地湿地資料館 ※休館日：年末年始(12/29～1/3)
 Tel 0282-62-5558 / Fax 0282-62-1165

渡良瀬遊水地の自然と成り立ち

自然

渡良瀬遊水地は、栃木・茨城・群馬・埼玉の4県にわたる面積3,300haの広大な面積を有し、洪水調節、都市用水の補給などを目的に設置されています。

渡良瀬遊水地は緑豊かな広大なヨシ原が特徴で、貴重な動植物が数多く確認されています。これは、遊水地の機能を保持するために、ヨシ原や沼を自然に近い形で残してきたことによるものであり、かつ、低地における広大な自然環境が保全されている渡良瀬遊水地は、まさに「自然の博物館」と言うことができるでしょう。

成り立ち

現在の渡良瀬遊水地の周辺(旧谷中村、現在の栃木県栃木市藤岡町等)一帯は、渡良瀬川、巴波川、思川という3つの河川に囲まれており、人々は洪水に畏れやすい地帯を堤防で囲み、その中で生活を営んでいました。その後、上流の足尾銅山からの鉱毒の影響により森林が失われたこともあり、渡良瀬川沿岸の多く村々では、明治23年、29年と大洪水に襲われました。

このような諸状況から沿岸に住む人々は鉱毒反対運動を繰り広げ、政治家・田中正造の活動もあり、足尾銅毒問題は社会問題化しました。

その後、渡良瀬遊水地は、旧谷中村民の移住問題等、人々の大きな犠牲のもとに作られました。

四季折々の自然が楽しめます

【植物】

トネハナヤスリ、ノウルシ、スミシ、チヨウジンソウ、アザミ、桜、菜の花



コキツネノボタン、ハンゲシヨウ、タコノアシ、タヌキマメ、エゾミソハギ、シロネ、キキョウソウ、ガマ、ホソバオグルマ、ネジバナ

【野鳥】

1年を通して見られる

カイツブリ、ダイサギ、アオサギ、バン類、トビ、オオタカ、チヨウゲンボウ、カワセミ、ハクセキレイ、ウグイス、ホオジロ、ムクドリ、オナガ

コアジサシ、ヨシゴイ、ササゴイ、アマサギ、チュウサギ、コチドリ、サシバ、ツバメ、オオヨシキリ、コヨシキリ



タデ類、ワタラセツリフノソウ、ツリガネニンジン、フジバカマ、オギ、ヨシ、キタミソウ

【昆虫】



オオルリハムシ、ムモンチャイロテントウ、クロズヒヨウタンナガカメムシ

クルマバッタモトキ、エンマココロギ、トンボサバッタ、クツワムシ、オンプバッタ、コガネムシ、ツマグロヒヨモン、カノコガ、チヨウトンボ、シヨウリヨウバッタモトキ



1年を通して見られる
 ミズギワアトキリゴミムシ、スジハサミムシモトキ、アオゴミムシ、アカガネオサムシ

※「渡良瀬遊水地の植物図鑑」参照

※「渡良瀬遊水地の野鳥図鑑」参照

※「渡良瀬遊水地の昆虫図鑑」参照

渡良瀬遊水地ガイドマップ

ラムサール条約登録地



(一財) 渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団

このマップは (公財) 河川財団の河川基金の助成を受けています。

渡良瀬遊水地を歩こう!!

— おすすめ見学コース —

【凡例】 ■:駅舎 ◎:施設 □:橋梁 ○:道路 △:治水施設

渡良瀬の原風景コース 延長：約16.3km 所要時間：約5時間30分

- 藤岡駅 (東武日光線) → ◎スポーツふれあいセンター (1.1km) → □藤岡大橋 → 渡良瀬川 (1.2km)
- ▽県道50号線「右折」 (2.4km) → ○第3調節池周囲堤 (1.2km) → ○第3排水門 → 江川 (1.0km)
- □西赤麻橋 → 渡良瀬川 (1.3km) → ◎渡良瀬川周囲堤 (0.2km) → ◎渡良瀬運動公園 (0.8km)
- ◎スポーツふれあいセンター (1.2km) ■ 藤岡駅 (東武日光線)

河川・遊水地コース 延長：約13.5km 所要時間：約4時間30分

- 藤岡駅 (東武日光線) → ◎スポーツふれあいセンター (1.1km) → □藤岡大橋 → 渡良瀬川 (1.2km)
- ▽県道50号線「右折」 (2.4km) → ○第3調節池周囲堤 (1.2km) → □東赤麻橋 → 江川 (0.3km)
- 石川橋 → 巴波川 (0.6km) → ○第2調節池周囲堤 (東側) → 与良川 (4.0km) → □松原大橋 → 思川 (1.5km)
- 野木駅 (JR宇都宮線)

自然満喫コース 延長：約11.4km 所要時間：約3時間50分

- 板倉東洋大前駅 (東武日光線) → ▽コミュニティ道路 (0.6km) → □思い出出橋 → 谷田川 (0.5km)
- ◎多自然池 → ◎ヨシ原浄化施設 → ○北水門 → ◎ウオッチングタワー (2.0km)
- ◎北エントランス → ○第1調節池周囲堤 (3.4km) → ◎湿地資料館 (1.6km)
- 藤岡駅 (東武日光線)

治水と歴史コース 延長：約13.3km 所要時間：約4時間45分

- 柳生駅 (東武日光線) → □下宮橋 → 谷田川 (0.8km) → □中の島 (1.2km) → ◎谷中村史跡保全ゾーン (1.6km)
- 東谷中橋 → □谷中橋 → □新赤麻橋 → 渡良瀬川 (2.8km)
- 野渡橋 → 渡良瀬川 (0.9km) → ◎野木町煉瓦窯・◎野木ホフマン館 (3.0km) → ■古河駅 (JR宇都宮線)

※ 距離 (km) と所要時間は概ねの値です。